

令和 7 年 3 月 21 日

古賀市議会

議長 渡 孝二 様

予算審査特別委員会
委員長 松島岩太

予算審査特別委員会審査報告書

本委員会に付託された事件について 3 月 5 日、6 日、10 日、11 日、18 日に委員会を開催し、その審査結果を会議規則第 110 条の規定により報告します。

記

予算審査特別委員会に、議会会期中の審査として付託を受けておりました、第 15 号議案「令和 7 年度古賀市一般会計予算について」から、第 20 号議案「令和 7 年度古賀市下水道事業会計予算について」までの 6 議案について、審査の経過と結果の報告をいたします。

審査に際しましては、市長、副市長、教育長をはじめ関係部長、課長等の出席を求め、予算概要の説明を聞くと共に、各委員からの資料請求に基づく資料等を参考に、去る 3 月 5 日から 3 月 11 日まで計 4 日間審査を行い、3 月 18 日に討論、採決を行いました。

審査の経過につきましては、議長を除く議員 18 名の特別委員会でありますことから、概要を除き、省略させていただきます。

一般会計の審査概要としましては、過去最大規模の予算であり、市政運営の現状を鑑みつつ、更なる充実した取り組みを求める意見が多数上がっております。具体的な施策においては、恒久平和希求事業の推進、市民意識調査、インキュベーション促進事業、公共施設等連絡バス運行委託、乳児等通園支援事業、産前産後ヘルパー委託、脱炭素経営支援プラットフォーム、高齢者带状疱疹ワクチン接種、第 2 種運転免許取得支援事業、DX 推進アドバイザー派遣負担金、障がい者基本計画調査委託、病児保育事業補助、子ども食堂支援事業補助、多胎児支援の強化、がん検診委託、アライグマ駆除委託、西鉄跡地詳細設計委託、JR 古賀駅西口周辺整備社会実験支援委託、電子地域振興券発行事業補助、移住体験促進事業委託、農業用資材高騰対策農業者支援、通学定期券購入補助、水泳授業の外部委託、物価高騰への対応策等、広範多岐にわたる指摘、提言がなされております。最少の経費で最大の効果が得られるよう、執行部におかれましては更なる努力、工夫を求めるものであります。

採決の結果、第 15 号議案「令和 7 年度古賀市一般会計予算について」第 16 号議案「令和 7 年度古賀市国民健康保険特別会計予算について」第 17 号議案「令和 7 年度古賀市後期高齢者医療特別会計予算について」第 18 号議案「令和 7 年度古賀市介護保険特別会計予算について」第 19 号議案「令和 7 年度古賀市水道事業会計予算について」第 20 号議案「令和 7 年度古賀市下水道事業会計予算について」の 6 議案は、すべて賛成多数で、これを決定しております。

以上、簡単ではございますが、審査の経過と結果の報告を終わります。